

2月6日に行われた「テーマ設定発表会」についてお伝えします！

概要

2月6日（土）に課題研究のテーマ設定発表会が行われました。ゼミごとに1学年が発表をし、その後2学年の先輩やTAや来校者の方にアドバイスを頂きました。多くのゼミでは活発に意見交換を行うことができ、研究に向けて極意を学ぶ良い機会になりました。今回はゼミごとの様子を紹介します。

感想

〈物理ゼミ〉

準備期間が僅か1日と短かったため緊張している班も多かったが、全ての班が前を向いて聴衆に聞き取りやすい声で発表していて、非常に良かった。最後に2学年から自信を持って発表してほしいといったアドバイスを貰った。自分たちの研究に自信を持ち、次回の発表では成長した姿を見せたい。

〈化学ゼミ〉

レポートは句点、カンマを使用するという指摘を受けた。2学年の先輩方が多くの疑問点を出してくれて、今後の実験に役立つ

ようなことが多かった。

〈生物ゼミ〉

生き物を取り扱うゼミなので、飼育方法や対象生物の情報は正しいのかななどの質問を受け、様々な視点を与えてくれた。また、ユニークな質問も出て、楽しい雰囲気でも活動できた。先生方から用語の使い方は正しいのか、生き物を飼育するのだから覚悟を持つことなどのアドバイスを頂いた。

〈地学ゼミ〉

発表は発言しやすい雰囲気で行われた。ここで出た質問、指摘をもとにこれから良い研究を行えると思う。担当の先生からは、取れるだけデータを取ることが望ましいというアドバイスを頂いた。今年の研究は5班中3班が天文分野を研究するため実験よりも観測がメインになることが予想されるが、各班の成果が出ることを期待したい。

〈数学ゼミ〉

各班の実験の「正確性」に対する指摘が多かった。また先輩から全体への指摘としてレジュメに話し言葉が使われている、発表がレジュメに書かれたことの丸読みになっている、などがあった。担当の先生からはZOOMという慣れない形式の中、論理的で堂々とした発表だった、という話を頂いた。

〈情報ゼミ〉

情報ゼミは2つしか班がなく、そのため2学年を含めてもあまり多くの質問が出なかった。TAからはパワーポイントの見やすさと発表時の言葉遣いについて指摘を受けた。今後の研究では2学年からの助言を受ける機会が減るので班の中での意見の交換を増やしていきたい。

〈国語ゼミ〉

各班が問題なく現状の研究内容について発表できていた。2学年の先輩方からは研究の問題点を突くような質問を多く受け、内容を見直す一助となった。



〈地歴ゼミ〉

各班に質問があり、これからの課題点が見つかった。各班で共通して“調べ学習で終わらないか？”という質問が出た。それに対し、返答に詰まる班もあった。また、2学年の質問や意見を聞き、何を意識して研究に励んできたのかが分かった。短期間で準備を行った割に良い発表になった。

〈公民ゼミ〉

発表後に質問を募集すると多数の質問が出た。それらの内容は1学年の発表の痛いところを突くものばかりだった。また、質問だけでなくアドバイスをしてくださる先輩方も居た。公民ゼミの研究は手を抜くと調べ学習になりかねないので留意して研究をしたい。

〈英語ゼミ〉

発表全体を通し、2学年から多くの助言を受けた。2学年からは1学年が気づかなかった点についても指摘を受け、有意義な時間となった。質問や指摘を受けた発表者はメモを取るなど、今後の研究に活かそうとしていた。全体的に研究の客観性が欠けていた。ゼミ全体で改善したい。

〈保体ゼミ〉

発表会の後の2学年の方からのアドバイスは全ての班をよりよい方向へ進ませている。中には、研究自体の方向性をガラリと変える相談を先輩方にする班もあったが、親身に先輩方が考えてくれ、空気が和んだ反省会だった。また、TAの方の、研究を根本的に問う内容の質問が特に意義のあったものを感じた。

〈音楽ゼミ〉

発表ではどの班もまとまりがあり、研究方針も定まっている内容を伝えることができた。しかし、原稿に頼ったり、レポートの読み上げのようになってしまったりした所があったので、発表では内容を箇条書きにするようにとゼミの先輩からアドバイスを頂いた。また、質問が少なかったので、内容の論点を整理し、興味を持ってもらえるようにする必要がある。

〈家庭ゼミ〉

発表後に頂いた講評で“専門的な用語が多く、意味が分からない点があった”というものがいくつかあった。今後は発表の対象者を考慮したワードチョイスを心掛けたい。家庭科とscienceをどのような形で結びつけ、最終的な結論を導きたいのかを早期に考え、この研究の方向性を定めたいと思う。

〈災害ゼミ〉

今回のテーマ研究発表会は、決して全てがスムーズに進んだわけではなかった。だが一度発表が始まるとみんな映像越しの発表を真剣に聞いていた。全体を通して自分たちでは気づかなかった新たな視点・角度に気づくことができ、有意義な発表会であった。



編集後記

今回の発表会ではどのゼミでも先輩や担当の先生、TAの方から多くのアドバイスを頂き、望ましい雰囲気で行うことができました。自分たちでは気づかなかったことや、反省すべき所など、新たな視点に目を向ける良い機会になったと思います。今回のアドバイスをもとに班で協力し合いすばらしい研究にしましょう！

最後までお読みいただきありがとうございました！！